

代表者名	品田稔	所管部課名	農林水産部農畜産振興課
所在地	秋田市中通6丁目7-9	設立年月日	昭和45年7月1日

【沿革、及び、県の出捐理由】

設立 昭和45年7月6日
 県肉用牛生産者の経営安定を図るため、
 民法第36条に基づく

【出捐者】(13年度末) (百万円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	65	39.0
市町村	69	69	41.0
その他	2	33	20.0
計	72	167	100.0

【事業】

主たる業務

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、肉用子牛生産者に生産者補給金を交付するための関連業務

事業実績 (人)

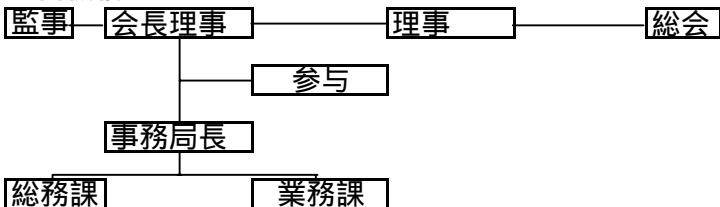
事業名等	11年度	12年度	13年度
生産者補給金	508	462	194
拡大奨励金	283	223	877
中核育成奨励金	43	11	12

13年度事業概要、及び、14年度事業計画・目標

13年度事業概要
 生産者補給金制度への加入頭数は6,068頭で補給金交付実績は600頭に対し36,529千円を交付
 生産拡大奨励金の交付実績は1,651頭に57,971千円を交付した
 14年度事業計画
 補給金制度への加入計画頭数は5,740頭併せて拡大奨励事業等についても継続して実施する

【組織】

運営機構



役員数 (人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県OB				
非常勤		11		3
内、県OB				
内、県職員		2		
計		11		3
内、県関係者		2		

職員数 (人)

正職員	1	正職員 平均年齢 56歳
内、県OB		
出向職員		正職員 平均勤続年数 13年
内、県職員		
臨時・嘱託	3	
内、県OB		
計	4	
内、県関係者		

【財務】

損益状況(13年度) (百万円)

	金額
経常収入 A	415
受託事業収入	28
補助金収入	216
自主事業収入	
運用益収入	7
その他	164
経常支出 B	404
人件費	22
その他	382
経常損益 C = A - B	11
経常外収入	
経常外支出	
当期損益	11

財務状況(13年度末) (百万円、%)

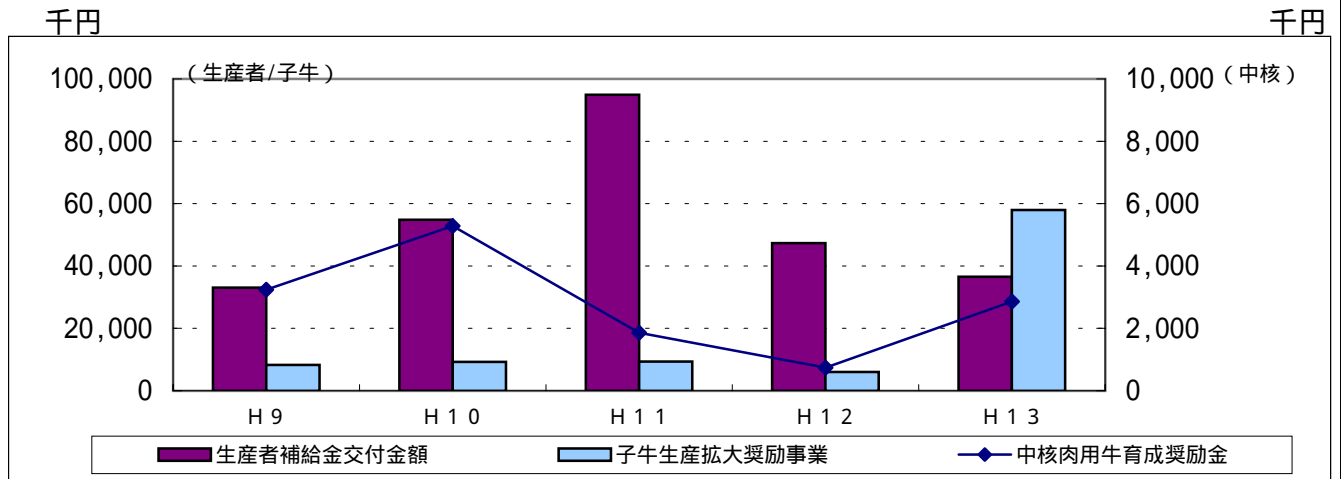
	金額	構成比
流動資産	62	6.0
固定資産	850	94.0
資産計	912	100.0
流動負債	58	6.4
短期借入金		
固定負債	636	69.7
長期借入金	4	0.4
引当金等	12	1.3
負債計	706	77.4
基本金	167	18.3
剰余金	39	4.3
資本計	206	22.6
負債・資本計	912	100.0

【県の財政支出】

(千円)

	11年度	12年度	13年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	9,295	2,151	48,150	肉用子牛生産農家への補給金の積立金準備に対して助成
委託費				
貸付残高				

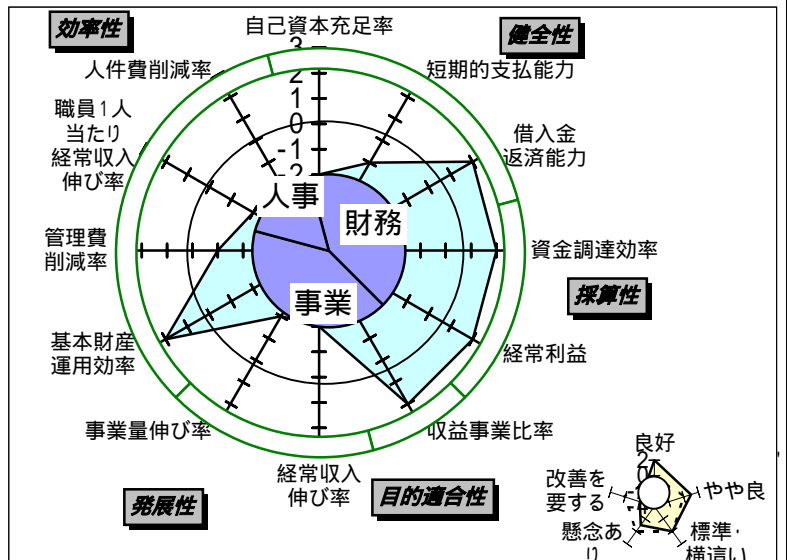
【事業等の推移】（過去5年度）



【諸比率等】（13年度）

自己資本比率	22.59 %
流動比率	107.68 %
借入金返済年数	- 年
支払利息比率	- %
経常利益率	2.65 %
収益事業比率	0.00 %
経常収入額	414,775 千円
事業量（加入頭数）	6,068 頭
基本財産運用効率	2.86 %
管理費比率	2.99 %
職員1人当り経常収入額	103,694 千円
人件費比率	5.37 %

【各評価項目レーダーチャート】



【経営概況、経営上の課題・問題点等】

近年における金融情勢の悪化の中で、基本財産及び運営特別基金の運用方法には最善の努力を傾注するも、造成計画時（平成7年度）より運用利率が大幅に低下し、基金協会の運営財政基盤を支えるべき最も大きな収入源である運用益が造成計画時の57.2%にまで減少している。

しかし、当基金協会の業務は国の法律に裏付けられた業務の性格から、国（農畜産業振興事業団等）から協会運営並びに事業推進に要する経費については、平成13年度においても全面的に支援を受け健全経営と適正な業務推進に努めたところである

【経営評価】

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容